

バイオビジネス経営学特論演習Ⅱ（2単位）

担当者氏名 土田志郎

◆学習・教育目標

バイオビジネス経営学特論演習Ⅰ・Ⅱでは、修士論文を作成するのに必要な基礎能力を養成する。後期のバイオビジネス経営学特論演習Ⅱでは、まず線形計画法について学んだ後、受講者の修士論文テーマにかかわる分析ツールを取り上げて学習する。

◆取り扱う領域（キーワードで記載）

線形計画法

分析ツール

◆授業の進行等について

	テーマ	内 容	授業のねらいまたは準備しておく事項
1	線形計画法（第1～8週）	①線形計画法の原理，②線形計画法モデルの見本 ③線形計画モデルの作成手順その1，④線形計画モデルの作成手順その2，⑤線形計画の計算ソフトの操作その1，⑥線形計画の計算ソフトの操作その2， ⑦線形計画法の適用その1，⑧線形計画法の適用その2	その都度，必要に応じて指示する。
2	その他の分析ツール（第9～13週）	受講者の修士論文テーマで使用される可能性の高い分析ツールを取り上げて学習する（⑨分析ツールその1，⑩分析ツールその2，⑪分析ツールその3， ⑫分析ツールその4，⑬分析ツールその5）。	
3	修士論文骨子の検討（第14～15週）	受講者に修士論文の骨子を報告してもらい、討議する（⑭受講者による報告その1，⑮受講者による報告その2）。	

◆教科書及び資料（授業前に読んでおくべき本・資料）

書名／著者／発行所（発行年）

オリエンテーションの時に指示する。

◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所（発行年）

オリエンテーションの時に指示する。

◆評価の方法（レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト）

授業への積極的な参加度とレポート等で評価する。

◆その他受講上の注意事項